



With

第6号(令和4年度 NO.2) 令和4年10月7日(金)発行

第2回学校運営協議会を開催しました



まだ暑さの残る9月27日(火)、おしま学園分校を会場に第2回学校運営協議会を開催しました。内容は以下の4点でした。

- 1) 学校教育充実アンケート(地域用)について
- 2) 地域授業参観日について
- 3) 学校と地域の協働活動について
- 4) 熟議「学校と地域のWin-Winの関係について」

内容の説明や協議に先立って、倉科校長より次年度の学校運営について、学校運営協議会でいただいた御意見等も含めて検討していきたいという展望を含めた挨拶がありました。1時間半という時間の中で、大変活発で有意義な意見交流が行われました。

1) 学校充実アンケートについて

例年、石別地区の皆様にご協力いただいている「学校評価」の一部となります。アンケート項目の他、アンケートに掲載する内容の工夫、回答欄を書きやすくするための工夫や回収方法等について御意見をいただきました。今後、検討し、改めてお知らせします。

2) 地域授業参観日について

学校と地域の連携・協働を進めていく上で、おしま学園分校を学校運営協議会の委員の方々、並びに地域住民の方に知っていただくことを目的として、今年度より計画しました。地域授業参観日を実施する趣旨について御説明しました。実施するにあたり配慮すべき点について御意見をいただきました。



①学校のことや、子ども達のことを知っていただくとするのであれば、日常のありのままの様子を見ていただく必要がある。参観日として設定された場合、「特別な姿」になってしまったり、気軽に参加することができなくなってしまったりするのではないかな。

②お客さんが来ることを苦手とする子ども達もいる。教室の中に入る人数もかなりしぼる必要がある。そのために、子ども達に事前に知らせる事前学習や一度に教室に入る人数を制限する等、参観方法について検討が必要であろう。

③保護者の中には地域の方々が参観されることに対し、不安をもつ方がいるかもしれない。しっかり配慮してほしい。

協議の結果を受け、後日次のように内容を整理しました。

・授業のみならず、子ども達の学校生活全般や特別支援学校について知っていただきたいという考えから「地域参観日」と名称を改める

・保護者の皆様には、改めてお知らせ、意見をいただいた上で、見学方法などを検討していく

・子ども達には事前指導を行い、子ども達の実態や気持ちに寄り添った見学方法を検討していく

・次年度は防犯、感染症対策、子ども達への負担の視点から、開催方法について改めて検討する

3) 学校と地域の協働活動について



おしま学園分校でこれまで取り組んできていた学習活動を地域の方々と一緒に取り組み、学校や子ども達のことを知っていただくとする「Withプロジェクト」の活動報告を行いました。高等部は当別浜の海浜清掃の実際の活動の様子、中学部は石別住民センターの清掃活動と花壇整備の実施計画、小学部はゲストティーチャーを招いた授業の方向性について報告しました。高等部の海浜清掃では、地域の方々の参加はなかったものの、子ども達はこれまでの経験をふまえて学習の成果を発揮して意欲的に取り組むことができたとの報告がありました。地域からの参加がなかったことに関わり、「地域の方は（海浜清掃を）実施していることは知っているのでチラシなどを継続して配布した方が良い」

「開催日を見直すことはどうか」などの御意見をいただきました。開催日は、学校側は平日開催が好ましいが参加者を集めるとすると、平日は難しく土日の方が良いという御意見の他、北斗市や他の団体が既に取り組んでいる地域の美化活動に、学校側が参加していくという方法も検討してはどうかという御意見もいただきました。

4) 熟議「学校と地域のWin-Winの関係について」

3)「学校と地域の協働活動の協議」での活発な意見交流に引き続き、熟議を行いました。話題となった活動は、①当別地区の合同運動会への参加、②ふれあい文化祭への参加、③トラピスト通り並木道ライトアップの見学についてでした。特に、合同運動会については、当別保育園の閉園により参加者が少なくなってしまう運動会をさらに活気あるものとするため、地域の皆さんと一緒に活動をする事ができるのではないかという御提案がありました。参加については、分校に在籍する子ども達の実態の他、家庭・施設との連携、教育課程への位置付けなどから丁寧に協議を重ねていく必要があることが確認されました。また、トラピスト通り並木道ライトアップへの参加については、ワックスキャンドルの制作だけでなく、ライトアップ期間中の見学についても、地域や北斗市の御協力のもと実現できる可能性があり、実際の参加について今後検討していく必要があることも確認されました。



北斗市ホームページより

七飯町にあります七飯養護学校の地域資源を活用した学習の紹介です。

～中学部 校外学習～

卒業生が、多く働いている七飯町のB型事業所へ校外学習に行ってきました。実際に卒業生から接客を受けたり、作業棟で行われている昆布の仕分け作業を見学したりしました。買い物や飲食店での注文の経験の拡充の視点、卒業生の働いている姿を間近に見るという進路学習の視点からも、大変充実した機会となりました。実際に、この事業所で働きたいという思いを抱く生徒もいました。特別支援教育では、実際に経験したことで学びを深めていくことが大変重要です。

今後も、地域の資源を活用し、また地域の皆さんとともに充実した教育活動を行っていきます。



第2回学校運営協議会におきましても、前回の協議会同様、学校運営に関する大変具体的で率直な意見交流を行うことができました。解決には時間を要したり、課題が残ってしまったりするものもありますが、お互いの立場や状況などを踏まえながら、知恵や力を出し合い、より良い学校運営、ひいてはより良い子ども達の学びへつなげるよう、今後とも皆様とともに考えて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

次回、第3回学校運営協議会は、12月20日(火)に北斗市総合文化センターかなでーるにて開催を予定しております。

学校運営協議会や学校と地域との協働活動につきまして何かございましたらお気軽に御連絡ください。

(七飯養護学校おしま学園分校 0138-75-2717)